

令和5年度施政方針

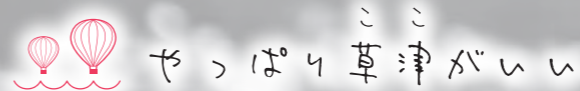
各会計予算規模

項目	予算額
一般会計	548億2,000万円 ◀前年度比3.2%増
特別会計	342億 460万円
合計	890億2,460万円

- 一般会計** 行政の基本的な経費を、市税などを主な財源として経理する会計
- 特別会計** 特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計

「第6次草津市総合計画第1期基本計画」のリーディング・プロジェクト事業を推進するため、財源を戦略的に配分しました。新規事業や拡大事業を中心に、主な施策と概要を紹介します。

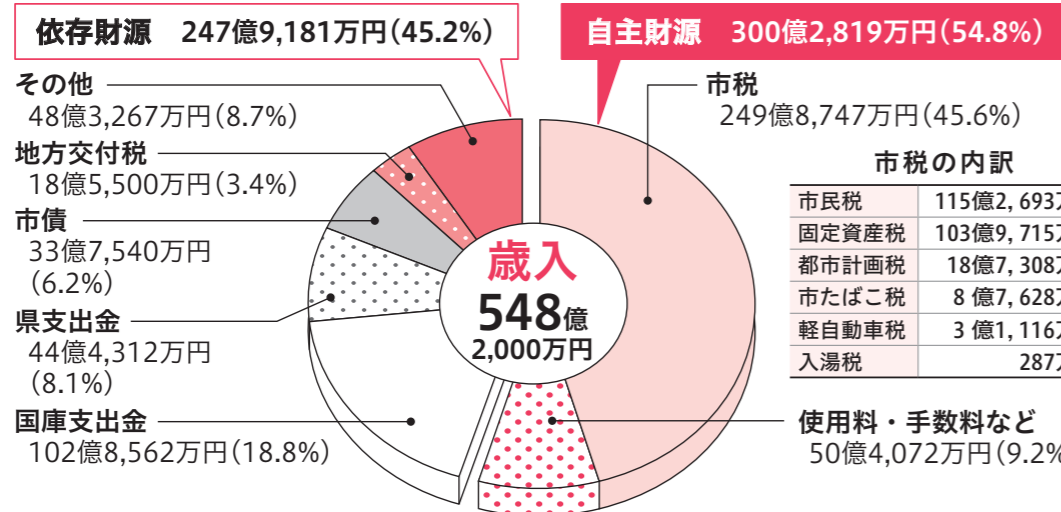
令和5年度当初予算



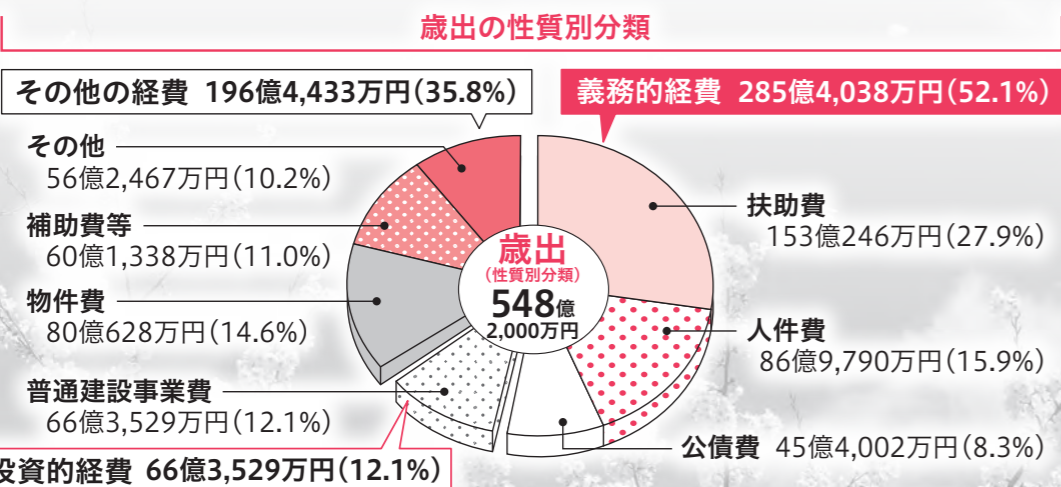
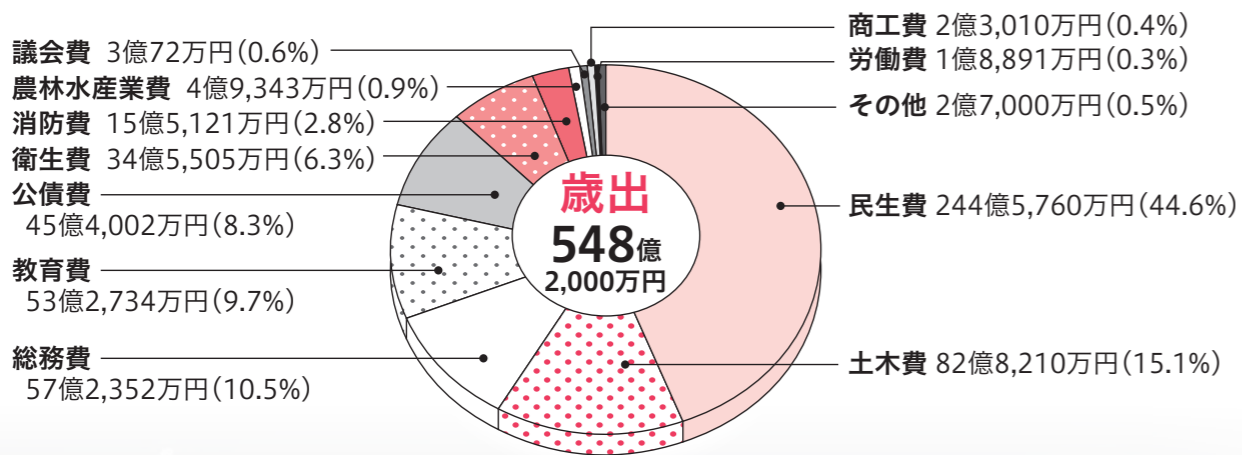
令和5年度施政方針

2月定例市議会で、橋川市長が令和5年度の施政方針を述べました。その概要をお知らせします。

問 財政課(3階) ☎561-2304、FAX561-2483



市民税	115億2,693万円
固定資産税	103億9,715万円
都市計画税	18億7,308万円
市たばこ税	8億7,628万円
軽自動車税	3億1,116万円
入湯税	287万円



第6次総合計画に掲げる、まちづくりの基本目標に基づくリーディング・プロジェクトを中心に「次代へつなぐ」ための各種取り組みについて、着実に実施していきます。

予算の見通しとして、歳入の根幹である市税については、給与所得の増加や、企業業績の回復などを背景に、市税全体の増収を見込んでいます。一方で、歳出面では、社会保障関係経費をはじめとする経常経費に要する一般財源は増加する傾向が続いています。また、財政構造の硬直化が進んでいることに加えて、人件費や物価高騰の影響により、厳しい財政運営が見込まれます。第6次草津市総合

「ひと・まち・ときをつなぐ絆をつむぐふるさと健康創造都市草津」の実現に向けて

これまでのハード・ソフト両面での取り組みについて、全国の都市を対象とした「住みよきランキング」をはじめ、多くの民間調査において、高い評価をいただいておりますが、この結果に慢心せず「住みたいまち」「住み続けたいまち」としての魅力の更なる向上をめざした取り組みを進めていきます。

令和3年度からスタートした第6次草津市総合計画に掲げる「ひと・まち・ときをつなぐ絆をつむぐふるさと健康創造都市草津」の実現に向けて、引き続き職員一丸となり、総合力をもって誰もが「健やかに、幸せに」暮らせるまちづくりに取り組んでいるところです。

これまでのハード・ソフト両面での取り組みについて、全国の都市を対象とした「住みよきランキング」をはじめ、多くの民間調査において、高い評価をいただいておりますが、この結果に慢心せず「住みたいまち」「住み続けたいまち」としての魅力の更なる向上をめざした取り組みを進めていきます。

- 計画第1期基本計画の4つのリーディング・プロジェクトを中心に、SDGsの視点も踏まえながら、子育てや教育、福祉に加え、都市の基盤整備や公共施設の老朽化対策など、戦略的な財源配分を行うとともに、草津市行政経営改革プランに基づく、歳出全般の見直しや、デジタル化の推進、働き方改革など、行政マネジメントによる持続可能な行政経営の実現に向けて予算編成を行ったところです。
- 1 「未来を担う子ども育成プロジェクト」
 - 2 「地域の支え合い推進プロジェクト」
 - 3 「にぎわい・再生プロジェクト」
 - 4 「暮らしの安全・安心向上プロジェクト」





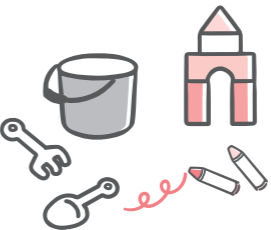
未来を担う子ども育成プロジェクト

新規 出産・子育て応援事業費 1億3,819万円

出産・子育てに対する経済的支援や相談体制を強化するため、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図り、低所得の妊婦の初回産科受診料の一部や、産婦に対する健康診査の費用を支援します。

拡大 保育体制強化補助金 4,916万円

園外活動時での児童の事故を防止するため、見守りなどを行う保育支援者の配置対象施設に小規模保育施設、家庭的保育施設を追加します。また、通常の保育支援者の配置に加え、登園時の繁忙な時間帯やプール活動時などの、一部の時間帯にスポット的に支援者を配置する場合についても、新たに支援の対象とします。



拡大 子ども・若者育成支援推進費 1,022万円

困難を抱える子どもや若者を支援するため、総合窓口での悩みの受け止めや、ひきこもりなどの課題に対する居場所を設置し、自立を支援します。

拡大 不登校児童生徒支援費 2,916万円

不登校児童生徒の学習機会の保障や、社会的自立に向けた支援の充実を図るため、登校を支援す



地域の支え合い推進プロジェクト

継続 地域まちづくりセンター整備費 5,433万円

老朽化が進んでいる地域まちづくりセンターの整備を進めるため、笠縫東まちづくりセンターの設計業務と、矢倉まちづくりセンターの整備基本計画の策定を行います。

新規 健幸都市づくり推進費(共同研究) 988万円

健幸無関心層への効果的なアプローチの方策を検討するため、立命館大学などの協力の下で「働き世代の健幸」に関する共同研究を行うとともに、市民に「歩いてもらうための仕掛けづくり」を検討するためのウォーキングモデル事業を実施します。

拡大 健幸都市づくり推進費(広報・啓発等) 1,131万円

市民が健幸づくりに取り組むためのきっかけづくりや環境づくりのため、草津川跡地公園での健幸フェアや「健幸都市くさつ」の情報発信、eスポーツ(コンピュータゲームを使った対戦型競技)を通じた介護予防活動の普及・啓発、デザインマンホールを設置などに取り組みます。

継続 わたSHIGA輝く国スポ・障スポ準備費 5,603万円

滋賀県や競技団体などの関係機関と連携を深めながら、令和7年に開催する「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」に向けて、大会準備や円滑な大会運営を図ります。令和5年度は、周知啓発活動

新規 読書のまち推進費 5,302万円

令和5年度に図書館(本館)が開館40周年を迎えます。より多くの市民に活用され、親しまれる図書館をめざし、絵本・児童書コーナーのリニューアルや読書空間の確保などを行い、図書館アプリの導入や小・中学校、就学前施設などの連携強化などに取り組みます。



新規 看護師(体調不良児対応型)配置費補助金 8,759万円

継続 スクールESDくさつ推進費 588万円など



にぎわい・再生プロジェクト

新規 烏丸半島中央部複合型観光集客施設事業費 債務負担行為 5億6,310万円

第6次草津市総合計画基本構想の「観光レクリエーション拠点」、草津市都市計画マスタープランの「交流創出核」に位置付けている烏丸半島で、草津市土地開発公社が烏丸半島中央部複合型観光集客施設事業の実施事業者を公募します。幅広い提案が受けられるよう、草津市土地開発公社による土地の売却に加え、当該地を市が草津市土地開発公社から取得し、貸付を行う手法を検討します。

新規 草津市産業振興計画推進費 964万円

本市経済の発展や市民生活の向上のため、創業希望者などが抱えるビジネス上の課題にワンストップで相談可能な「(仮称)草津市ビジネスサポートセンター」を設置します。新規創業者などの創出と成長・発展のための「創業支援補助金」の拡充など、令和5年7月策定予定の「草津市産業振興計画」に基づく施策を推進します。

継続 草津駅西口自転車駐車場建替事業費 2億3,270万円

自転車利用環境の整備と利用促進を進めるため、自転車駐車場スペースの拡大など、老朽化した草津駅西口自転車駐車場の建て替えを実施します。また、路上喫煙禁止の徹底や受動喫煙防止のため、建替を行う施設に併設して、閉鎖型喫煙所を整備します。



新規 多機関協働等事業費 1,607万円

介護・障害子ども・生活困窮の各分野の支援だけでは対応が難しい住民の支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築します。既存の支援を支える多機関協働事業、参加支援事業、アウトリーチ事業を一体的に取り組みます。

拡大 子宮頸がん予防ワクチン接種費 8,399万円

従来よりも予防効果の高い9価HPVワクチンを追加し、費用負担なく個別接種を実施します。予防接種の勧奨時に併せて、子宮頸がん検診の必要性や検診受診について周知を行い、子宮頸がんの発症や死亡率の減少を図ります。

拡大 がん検診受診率向上事業費 2,762万円

がんによる死亡者数の減少を図るため、大腸がん検便キットを同封した個別勧奨通知などを行います。がんの早期発見・早期治療につなげ、無関心層や働く世代の人を検診受診行動に結びつけることで、がん検診の受診率向上をめざします。



第55回 草津宿場まつり

4/23日

リアル謎解きゲームは 4/23日～5/7日

今年は草津川跡地公園de愛ひろば(大路二)で、草津にゆかりのある姫たちが練り歩きます！新たな形の草津宿場まつりをお楽しみください。草津宿場まつりのホームページでも、随時情報を更新します。

※街道筋や市役所前道路の交通規制は行いません ※車でのお来場は控えてください

申・問 (一社)市観光物産協会(草津二、くさつ夢本陣内) ☎566-3219、☎566-8000

✉ kusatsu-kb@cream.plala.or.jp

・商工観光労政課(4階) ☎561-2351、☎561-2486



草津川跡地公園de愛ひろばゾーン

ミニ時代行列

大人気の時代行列が、形を変えて復活します！新・旧のグッドウィルナー草津が篤姫や和宮役として、華やかな衣装で公園内を練り歩きます。

🕒 12:00～12:30



草津のサンヤレ踊り

ユネスコ無形文化遺産に登録され、毎年5月3日に奉納される民俗芸能の一部を、宿場まつりで披露します。

🕒 12:30～13:00



矢倉のサンヤレ踊りを披露します

ストリートピアノin宿場まつり

青空の下、奏でる素敵なメロディ♪演奏はラジオえふえむ草津でも放送！

🕒 10:00～12:00、13:00～15:00

※演奏は事前申込者優先

にぎわいブース

今年もワークショップや音楽演奏など、子どもから大人まで楽しめるさまざまな企画を用意しています。

🕒 10:00～15:00

くさつ市のおしごと

行政ブースとして、様々な体験コーナー、啓発コーナーなどがあります。ぜひお楽しみに！

🕒 10:00～15:00

宿場町街道筋ゾーン

リアル謎解きゲーム

4/23日～5/7日

昨年も大好評だった謎解きゲームの第3弾！あなたも「草津探偵団」の一員として隠された謎を解き明かそう！！謎解き冊子は市観光案内所(JR草津駅改札前)、くさつ夢本陣、JR南草津駅改札付近のパンフレットラックで配布します。



他にもいろいろイベント！

- ❖ 常善寺特別拝観
- ❖ 草津宿街道交流館春季テーマ展
「草津今昔ものがたり-古写真でたどる記憶-」
¥ 入館料別途要
- ❖ 史跡草津宿本陣 特別展「サンヤレ衣装道具展」
¥ 入館料別途要(23日(日)は無料)
- ❖ 草津ハイキング
草津宿内のおもしろ瓦を探そう
🕒 4月23日(日)9:20～12:00 ※雨天決行
定 50人(先着順) ¥ 500円
申 4月3日(月)～19日(水)に、参加者全員の住所・氏名・代表者の電話番号を書き、直接か往復はがき、ファクス、Eメールで
申・問 (一社)市観光物産協会(草津二、くさつ夢本陣内) ☎566-3219、☎566-8000
✉ kusatsu-kb@cream.plala.or.jp

- にぎわい・再生プロジェクト
- 継続 (仮称)草津市立プール整備費 24億3,871万円
- 令和7年に開催する「わたしHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場として、また「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」の実現を図るため、施設の整備を進めます。令和4年度に引き続き、施設の建築工事などを進めるとともに、運営面についても事業者と連携し、開業に向けた準備を進めます。
- 継続 史跡草津宿本陣整備費 801万円
- 本市を代表する歴史資産の一つである史跡草津宿本陣の、魅力ある史跡の整備と公開活用を推進します。「史跡草津宿本陣整備基本計画」や「史跡草津宿本陣整備基本設計」に基づき「座敷部および住居台所部」「厩」の耐震に関する実施設計を行います。
- 継続 史跡芦浦観音寺跡整備費 3,114万円
- 史跡芦浦観音寺跡を保存・継承し、学びや憩いの場などとして活用することで、まちの活性化を図るため、造成工事、倉の修理などに関する実施設計を行います。また、国の重要文化財建造物の保存修理の支援などを行います。
- その他の事業
- 拡大 第2次草津市農業振興計画推進費 709万円
- 継続 東海道沿道無電柱化整備費 1億3,250万円
- 新規 地域公共交通活性化推進費 1,169万円

暮らしの安全・安心向上プロジェクト

拡大 ゼロカーボンシティくさつ推進費 4,832万円

ゼロカーボンシティくさつの実現のため、公共施設のLED照明や太陽光発電設備の導入、クリーンセンターのごみ発電の余剰電力の有効的な活用に係る調査の他、各種脱炭素を推進する取り組みを行います。



継続 大路野村線整備費 5億2,522万円

野村運動公園などの周辺環境の変化に伴う交通量の増加により、西大路南交差点の交通混雑の悪化が予想されることから、安全な道路空間を確保するため、道路の拡幅・整備を行います。

行財政マネジメント

継続 公共施設包括管理業務費 1億5,380万円

令和4年度に事業者の選定を行い、令和5年度より業務を開始する公共施設の包括管理業務について、建物管理のノウハウを有する民間事業者へ包括的に委託し、業務の効率化、施設の維持管理水準の向上と統一を図ります。

拡大 DX※1・ICT※2等利活用推進費 3,882万円

行政手続きのオンライン化やマイナンバーカードの普及促進などに取り組みとともに、時代の変化に対応した最適な行政サービスの実現を図ります。
※1 デジタルトランスフォーメーション
※2 情報通信技術

継続 草津市東行政事務組合負担金(火葬場整備) 9,261万円



継続 子ども見守り防犯カメラ設置事業費 2,326万円

■その他の事業

新規 指定ごみ袋制度見直し事業費、ごみ袋無料配布等事業費 1億952万円

国の方針を踏まえ、ごみ袋の価格の見直しを行い、焼却ごみ袋について3種類の大きさの袋を設け、ごみの減量やリサイクルの促進に向けた取り組みなどの拡充を図ります。なお、紙おむつなどが常時必要な世帯のうち、対象となる世帯は、一定枚数を無料とするなど、経済的負担の軽減を図ります。